

発行●(公財)香川県市町村振興協会 監修●香川県政策部自治振興課
HP●<http://chousonkai.or.jp/shinkou/publication/>

まちづくり最前線/坂出市

My Town

課の垣根を越え、市を挙げて意識改革断行中!

ずぶや株式会社 代表取締役 社長 上林 幸則さん

Top Message

今だからこそ、祈りの心を通して、よりよい社会づくりに貢献したい!

地域の元気印/高松市

People

NPO法人香川活性化生徒の会



2022年4月に正式結成した香川県内の高校生で組織する「NPO法人香川活性化生徒の会」。
県外に出て行く卒業生が多い中で、生まれ育った地域に興味を持とうと、楽しいイベントと併せ、地域に関わるさまざまな取組みを行っています。
写真は8月の池田知事との意見交換会「県政知事トーク」に参加したメンバーが集まって撮影したものです。





上の2枚の写真は「SENDAI for Startups! 2023」の様子を撮影したもの

を実施してきた中で、2013(平成25)年以降毎年開催している起業家応援イベント「SENDAI for Startups!」には、3日間でオンラインを含め2,000名を超える参加があるなど、起業やスタートアップの機運が高まっています。

他方で、仙台・東北には、スタートアップの支援者であるベンチャーキャピタル(VC)、投資家、プロボノ人材、兼業志望者やスタートアップのCXO(各業務の責任者)候補となる人材等、スタートアップ・エコシステムを発展

させていくための人材が不足しており、こうした人材を域外から呼び込むための拠点を、2023(令和5)年4月、東京の虎ノ門にあるCIC Tokyoに開設しました。

(2) 首都圏スタートアップ支援ネットワーク構築プロジェクト

2023(令和5)年度から本格的に開始した本プロジェクトでは、首都圏等に在住するスタートアップの支援者やCXO候補となる人材を対象に、仙台・東北のスタートアップや本市のスタートアップ支援をはじめとする施策の情報発信を行うとともに、マッチングイベント等を通じて仙台・東北の起業家等との交流機会をつくることにより、首都圏等とのネットワークをスタートアップ・エコシステムに取り入れ、仙台・東北のスタートアップの創出拡大や飛躍的成長の実現を目指します。

また、本市では、東北で事業に挑戦したい、東北の起業家を応援したいという方々をつなぐオンラインコミュニティ「TOHOKU STARTUP BIOTOPE」を運営しています。コミュニティには、



TOHOKU STARTUP BIOTOPEのロゴ

現在、起業家やスタートアップ、スタートアップ支援者、VC、学生などさまざまな分野の350名以上の方々が参加しており、このコミュニティも活用しながら本プロジェクトを推進していきます。

(3) スタートアップ支援スーパーバイザー

首都圏スタートアップ支援ネットワーク構築プロジェクトの実施にあたり、仙台市出身でスタートアップに関する豊富な経験と知見を有する鈴木修氏をスタートアップ支援スーパーバイザーに迎えました。同氏の協力を得ながら、仙台・東北のスタートアップと首都圏支援者(VC等)とのネットワーク、首都圏等における情報発信などに取り組んでいきます。

すずき おさむ
鈴木 修氏 プロフィール

TOMORROW COMPANY INC.

大学在学中にスタートアップし、株式会社インテリジェンス 株式会社サイバーエージェント、グリー株式会社を経て、2014(平成26)年に株式会社エム・エーの取締役に就任し、国内及び海外グループ会社全体を統括。2019(令和元)年から株式会社ミラティブでCEO(最高人事責任者)、2021(令和3)年にDMZSION株式会社取締役に兼任ゼネラルパートナー。また、2013(平成25)年にTOMORROW COMPANY INC.を創業し、Founder & CEOとしてスタートアップへのPO支援や上場企業へのチェンジマネジメントを行うとともに、個人として国内外のスタートアップへ数多く投資。



SENDAI光のページェント

3 おわりに

今後、スタートアップを連続的に生み出す仙台・東北のスタートアップ・エコシステムの更なる発展に向けて、ロールモデルとなるスタートアップの創出、国内外の支援人材等とのネットワーク構築、スタートアップを目指す多様な人材の育成や本市への呼び込みなどの取組みを加速させていきます。本事業の推進により、人材のネットワーク構築及びコミュニティ形成を強化していきます。

「坂出市とTerra Motors株式会社とのゼロカーボンシティの実現に向けた連携に関する協定書締結式」の様子。



鎌田池公園において、屋外給水機のお披露目と全国公募で決定したロゴマークの発表式が行われました。

坂出市では令和3年度のゼロカーボンシティ宣言後、さまざまな施策を進めています。具体的な取組みとしては、本庁舎と教育会館において、再生可能エネルギー100%電力の導入を行い、坂出市の地域内にある街路灯1,401灯をLED化し、市民に向けては、宅配ボックスの補助制度を設けるとともに、太陽光の発電設備に対する補助制度を引き続き行っています。また、今年度の目玉としては、移住定住を目的としたZEH住宅の補助制度を創設し、市内から市内への定住に対してZEH住宅1戸あたり100万円の補助を設けています。さらには、EV充電器を市内公共施設や民間施設など50基を目標

ゼロカーボンシティに向けて前進あるのみ

として、来年度より随時設置していく予定としています。

一方で、環境意識を高めるために、マイボトルの携帯を推進。まず行政が率先して取組みを進めていくために、庁内プラスチックスマート方針を策定し、市が開催する会議などについては、ペットボトルでの飲料の提供を廃止するという方針を立てるとともに、本方針の一環として、市内の公共施設に給水機の設置を進めています。この取組みにより、循環型経済を推進し、ひいては、ゼロカーボンシティの実現につなげるため、現在、庁内全体で脱炭素化の意識を高めているところです。

まずは庁内各部署の連携、次は再生可能エネルギー導入へ

これまでの経過をふり返ってくれた政策

部政策課の松浦慎一係長によると「ゼロカーボンシティを担当する政策課の他に、環境問題を取り扱う生活環境課や港湾脱炭素推進計画を進める港湾課などがあり、庁内で横断的に協議を進めていくことの難しさを感じています。」とのこと。そこで、各部署が連携できる専門部会として、まずは、公共建築物対策部会、グリーン技術推進部会、ゼロウェイスト専門部会の三つの部会を立ち上げ、それぞれの分野に関係する各課の担当者により、現在、議論を重ねているところです。こうした取組みの中で職員の意識も少しずつ変化し、新規事業の企画・立案や既存事業のブラッシュアップなど、新たな取組みのきざしが見えてきています。

一方で、令和4年度には、「坂出市再生可能エネルギー導入推進計画」を策定し、



まちづくり最前線

My Town

sakaide

坂出市



ゼロカーボンシティ宣言のまち坂出市 課の垣根を越え、 市を挙げて意識改革断行中！

令和3年9月に「ゼロカーボンシティ」を宣言した坂出市は、大企業に支えられ港湾を中心
に発展を遂げてきたまち。カーボンニュートラル推進室を立ち上げた香川県や、国とも
協働しながら、カーボンニュートラルの取組みを積極的に進めています。



左から、坂出市役所 政策部政策課 松浦慎一係長、建設経済部港湾課 山田毅技師。



全国的にも珍しい地方都市が管理する重要港湾の坂出港。

カーボンニュートラルポートを目指して

「坂出港は全国125の主要な港湾の中

2030年のマイルストーンに向かって、温室効果ガスの削減目標を設定しました。本計画は、省エネのみでカーボンニュートラルを達成することは難しいため、再生可能エネルギーを導入し、最終的に温室効果ガスの実質ゼロを目指すものであり、市内における再生可能エネルギーの導入ポテンシャルを算出し、カーボンニュートラル達成に向けた具体的施策を示しました。そして、今年度には、本計画と港湾課の港湾脱炭素化推進計画を反映させる形で、「坂出市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定する予定としています。



坂出市の取組みを知ってもらえるよう松浦係長が制作したポスター。

の重要港湾です。その港湾の管理を坂出市の港湾課が担当しています。港湾課は船舶の入出港管理、財政関係、岸壁の修繕などのメンテナンスも行います。」と説明してくれたのは、建設経済部

港湾課の山田毅技師です。

令和2年10月に国がカーボンニュートラル宣言をしました。実は日本全体の6割のCO₂を排出している施設や工場の多くは港湾周辺に立地しており、重要港湾以上の港湾管理者は、国が提示したマニファルに基づき脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化に向けて港湾脱炭素化推進計画の作成に努めることが望ましいとされました。これを受けて策定する予定である「坂出港湾脱炭素化推進計画」は、港湾管理者だけが策定するのではなく、立地している企業や関係団体、行政機関を含めて協議をする必要があります。そこで、令和4年9月に有識者も含めた総勢30人程度の委員を募って協議会を設立し、議論を進めてきました。

「行政が脱炭素に向けてできることには限りがあります。各事業者の新エネルギーの取組みを利用してCO₂削減を図り、結果的にゼロにするというのがカーボンニュートラルポート。各事業者の連携を促し必要な情報を提供するというのが行政の役目です。みなさんをつなげるのが一番の苦労でしょうか。」と調整役としての難しさを語る山田技師です。

企業も市民も新たなスタイルを求めて

一方、坂出市では、今年度に「坂出市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定予定であり、学識経験者や市内事業者、電力供給事業者、金融機関等により構成される協議会により、協議を進めています。「坂出市内には、現在3,000近くの事業者がいらっしやいます。中小・小規模事業者においてはコロナが第5類に移行した中で、まずは事業の立て直しが目前に迫っています。一方で今後、炭素賦課金など国のカーボンプライシングへの対応も迫られます。足元を立て直しながらも脱炭素化に目を向けていただけるような環境を整えていけるよう周知してまいります。」とこちらも調整の苦労を語る松浦係長。市民にとっても強制的なものではなく、自分たちの住みやすい環境に変えていくという、ウェルビーイング※のような形で脱炭素に取り組むことで、生活も豊かになり、環境もよくなる、共に成り立つような仕組みを作っていけるよう施策や周知活動、環境教育を進めていきたいと気を引き締めています。

まずは市内の足並みをそろえ、他の自治体とも情報を共有したいと願いながら、市民はもちろん企業にとっても、実りあるゼロカーボンシティを目指す坂出市です。

※心身の健康のみならず社会的にも良好な状態が持続すること。

香川の先進企業の力を探る あの人に会いたい！

ずゞや株式会社

代表取締役 社長

上林 幸則さん

社員のご家族でも、大学進学で
県外に出て行き、帰って来ない
という話をよく聞きます。
リターン就職がしやすい環境
を整備していただきたい。
そのための知恵は、我々県内の
民間事業者もそれぞれに持っている
と思いますので、コミュニケーションを取り、
行政間の横の連絡も密にして、ぜひ有効な
取り組みを実現していただきたい。



「お仏壇のずゞや」として全国にその名が知られながら、2017(平成29)年には香川印刷株式会社をM&Aで併合。
2019(平成31)年にはアルミニウムの納骨壇を製造している大岩メタルワークス株式会社をグループに取り込み、
新たなビジネスチャンスを生み出し続けるずゞや株式会社。社内改革においても、2023(令和5)年3月には
「かがわ働き方改革推進大賞 最優秀賞」を受賞した同社の代表取締役社長 上林幸則さんにお話を伺います。

先祖供養のみならず家族の
幸せや繁栄を願うお仏壇。現在
の暮らしにも心の支えとなる
お仏壇です。



ポリプロピレン(PP)製うちわ骨の
生産は日本一。18台の成型機で24
時間体制で生産できる。



2020(令和2)年夏に高松市香川町に新築移転した本社
ビル。本社卸部門と配送部門の統合により、出荷体制が大きく
改善された。

貴社の社是、企業理念を教えて ください。

仏壇仏具という心の商品を扱って
いますので、経営方針は「祈りの心を
通してよりよい社会づくりに貢献
する」。これが社是でもあり、企業
理念でもあります。世界では戦争や
紛争が頻発しています。祈る心は、
いずれの国においても大切なもの。今
だからこそ、敬虔に^{けいけん}祈る心を忘れて
はならないと考えています。

貴社の事業内容について お聞かせください。

1887(明治20)年に滋賀県で
創業し、その後香川県高松市に
移り、1949(昭和24)年にずや
仏具商事株式会社を設立。136年に
わたり、仏壇、仏具、寺院仏具、神具
などの製造・卸を営んで参りました。
1989(平成元)年に地場産業に
うちわ骨のメーカーとしてうちわ
事業に参入しました。徐々に規模
を拡大し、現在では年間生産量
6,000万本にまで成長し、地場
産業の発展と雇用の創出に微力
ながら貢献できていると自負して
おります。

2013(平成25)年より、再生可
能エネルギーへの投資や社内省エネ

ルギー化への設備投資などの取組み
を進めています。自社工場の屋根に
太陽光発電パネルを設置。続いて
高松本社、名古屋支社、徳島工場に
設置。現在では、発電所敷地として
購入した土地を含めた21カ所で太陽
光発電設備が稼働しています。

6年前には、香川印刷株式会社を
M&Aで取得。この印刷事業に関して
は、今年の2月に郷東町の工場を
老朽化に伴いうちわの骨の工場が
ある綾川町へ移転しました。つまり、
うちわの骨と紙の製造が近くになり、
ますます製造がスムーズになりま
した。仏壇仏具に関しては、カタログ
販売が重要です。印刷会社の併合で、
仏壇仏具においては日本一と自負
する立派なカタログも誕生しました。

新商品やイチオシ商品について 教えてください。

革新的なデザインでヒットしたの
が「魔法のおりん Apple」。登録商標
も取りました名前の通り、Apple
(りんご)の形をした「おりん」です。

供養を身近に感じてほしい、という
想いからお子様からご年配の方ま
で親しみやすい「りんご」をモチーフ
にしました。供養の場面だけでなく、
インテリアとしてもお使いいただ



「魔法のおりん Apple」は、音の良さも人気の秘密。
平和を願うウクライナカラーも登場。

ける商品で、呼び鈴の代わりに買い
求める方もおられます。形のみなら
ず、余韻が美しく、癒やされるとい
う音の良さも人気の秘密です。本来は
碗の形をしているからこそ、音が鳴る
のですが、これは球体にもかかわら
ず、美しい音色が長く響く日本で
唯一の商品です。ですから、「魔法の
おりん」なんです。この発売時期に
ロシアのウクライナ侵攻が始まりま
したので、ウクライナの国旗をイメー
ジしたものも作り、売上げの一部は
赤十字を通じて寄付させていただく
ことにしました。

仏具は使用用途が決まっている
ものですが、時にはその固定観念を
くつがえして、幅広い世代の方に興味
を持っていただきたいと努力を重ね
ています。

自社商品（仏壇・仏具等）を取り扱うことの難しさややりがいを感じてください。

まずは宗派によって、さまざまな決まりがあります。わたしは、この業界の他社に3年間修業にまいりました。大学を卒業して、仏壇自体の知識は全くなく、修業に出たわけですが、大変に奥の深い世界でした。一番の困難は、お客さまが自分よりも年上の方ばかりで、家庭のこと、ご家族のこと、さまざまなお話を伺い、相談にも乗らなければならなかったことでした。年齢に関係なく、店ではこの道のプロですから、どのような質問にも答えていかなければなりません。こんな若造に大事な仏壇の購入を任せてよいのかという不安を抱かせてはいけませんので、商品知識をしっかりつけなければと努力を重ねました。

お仏壇は小さくした寺院をわが家におまつりするようなものですから、彫刻や塗り、蒔絵や金箔など日本古来の職人技の集大成とも言えます。学ぶ難しさはありますが、学ぶ楽しさも無限大です。また、地域によっても要望が全く違ってきます。そこで、その土地の小売店さんから、いろいろなお声をお伺いし、自分なり

のアイデアで、新たな商品を開発することも、わが社ならではの醍醐味（だいごみ）です。

お仏壇をお迎えする意味は、先祖供養だけではありません。家族の幸せや繁栄を願ってお迎えるものです。

1887（明治20）年創業と歴史ある貴社ですが、創業以来変わらないうことなどお聞かせください。

もともとは滋賀県出身で、近江商人の流れをくんでいます。祖父から、子ども心に聞いていたのは「継続は力なり」という言葉です。社長に就任してから大切にしているのは熱意・創意・誠意の「三意の精神」です。まずは熱意を持つて一生懸命やる、それでも困難に当たれば創意を持って打開策を考える。周囲の協力への誠意や感謝を大切にしたいと機会があるごとに語っています。

ずいぶの展示会にでかければ、どんな困りごとでも解決できるというのが変わらぬ弊社の強みです。約2,000本の仏壇展示に加え仏具の展示があり、お客さまのあらゆるご要望に応えることができると自負しています。

「かがわ働き方改革推進大賞 最優秀賞」受賞されるなど、働きやすい職場環境づくりに注力されていますが、取組みについてお聞かせください。

香川県が進める「働き方改革推進宣言」のもと、残業時間の削減や業務の効率化など、いくつか目標を決めて社内環境整備に取り組んできました。

主な取組みとして、一つは「子育て・介護等と仕事の両立・障害者就労の推進」。育児短時間勤務制度は、従来の3歳までから小学校就学時までへの引き上げや希望する勤務時間のヒアリングなど、柔軟な対応で取り組んでいます。男性社員の育児参加のための休暇取得を推進し、希望する期間の連続休暇取得を認めています。また、障害者職業相談員を配置し、業務日報を家族と共有するなど連携を深め、障害をもつ社員が安心して働ける環境を整備しています。

二つ目は「長時間労働の是正に向けた取組み」。勤怠管理のクラウド化により、残業時間を見える化。ノー残業デーの実施や、就業時間外の業務システムへのアクセス制限、残業の事前申請の意識づけを行うことで、残業しない体制づくりに

取り組むとともに、計画的に休暇を取得できていない社員には、所属長から取得を促しています。

三つ目は「職場環境整備のための取組み」。「目安箱」を設置して社員からアイデア等を募り、会議にかけて話し合いを行っています。多数提案した社員を忘年会などで表彰します。ランチルームを活用してフランクなミーティングを行い、より良いコミュニケーションを図っています。

雇用形態に関係なく、すべての社員が生き生きと働ける職場づくりを心がけ、活躍成長できる環境の整備をすすめています。今までの古い慣例は廃止し、社員の意欲・能力・創造性を引き出せるような組織風土を醸成しています。



明るく開放的なランチルーム。フランクなミーティングなどにも活用され、良きコミュニケーションの場となっています。

健康経営優良法人認定（経済産業省）を受けられた貴社の健康経営への取り組みについてお聞かせください。

経済産業省の認定制度である、健康経営優良法人は2020（令和2）年より3年連続で認定をいただきました。従業員の健康は、働きやすさや生産性の向上、ひいては組織の活性化につながります。

2019（令和元）年からスタートした健康経営への取り組みは、会社全体の健康問題意識改革へと広がりました。新型コロナウイルス感染症拡大の際には、外出自粛から全国的に献血量が減少していると報道されると、社員から声が上がって企業献血を実施。現在も、年に2回、赤十字血液センター様の献血車を招いて献血活動を実施し、毎回多くの社員が参加しています。高松本社に帰ってくると、いきなり「社長、血ちょうだい！」と言われて面食らったこともありま（笑）。こういったフランクな関係性も大事にしています。悩みを打ち明けやすい企業



コロナ禍での輸血用血液不足を知って始まった企業献血。

環境も社員の健康を守ると考えています。

また、健康増進のための「運動教室」なども実施。健康増進だけでなく、コミュニケーション促進にもつながりました。今後も「健康リテラシー向上」「健康寿命の延伸」に向けて企業主体で取り組んでまいります。

香川県や市町の行政に感じていることをお聞かせください。

生まれも育ちも名古屋ですが、子ども時代から宇高連絡船に乗って高松の祖父母の家にて過ごしていました。現在は瓦町に住んでいます。現在は瓦町に付近と比べ、またが、丸亀町商店街付近と比べ、また当時と比べ、瓦町周辺の商店街に元気がないのが気になります。町の活性化は、やはり商店街の元気が鍵を握っています。名古屋には日本一元気な商店街といわれる「大須商店街」があります。このにぎわいなども参考にして、商店街の活性化に取り組んでほしい。ここも一度は衰退していました。それが若い人が店を構えることで、活気がよみがえってきました。一帯には、大須観音や万松寺などがあります。ですから

若い人だけでなく、世代を超えて人が集まります。その復活のストーリーを学んでいただきたいと願っています。

本誌を読む自治体職員に向けて、アドバイスをお願いします。

社員の家族の中にも大学は県外に出て、地元には戻らない息子さんや娘さんが多くいるようです。Uターン就職がしやすい環境を創っていただきたい。これまでのトップメツ

セージもそうですが、県内の企業さんにはさまざまな知恵が埋もれているように思います。行政マンもそうした知恵を学び情報を共有することで、新たなアイデアをどんどん生み出し、行政内や企業間との横の連絡も密になるよう努力していただきたいと願います。また、これからは、いろいろな視察にも積極的に出かけて、先ほどの大須商店街のような成功例を、現地に向いて体感し学んでいただきたいと思っていますね。



上林 幸則（かみばやし・ゆきのり）

愛知県出身（香川県高松市在住）
昭和40年10月17日生まれ 57歳

昭和63年 3月 愛知学院大学 卒業
平成29年 9月 障がい者雇用厚生労働大臣表彰
令和 2年 3月 事業所まるごと健康宣言 優良取組事業所
全国健康保険協会香川支部長賞
令和 5年 3月 かがわ働き方改革推進大賞 最優秀賞

現在に至る。

本社所在地 香川県高松市香川町大野1693番地1

PROFILE



商工労働部 企業立地推進課
副主幹 中野 良亮

「せとうち企業誘致100プラン」 を策定しました！

企業誘致アクションプランについて

令和4年9月の池田豊人香川県知事の就任に伴い、フロンティア香川の実現のための政策として、「県民100万人計画」、「デジタル田園都市100計画」、「にぎわい100計画」の3本柱を掲げています。その中でも、企業誘致の推進は、「デジタル田園都市100計画」の中核をなすもので、知事が最も力を入れて取り組んでいる政策の一つです。こうした中、本年3月に、今後の5年から10年先を見据えて各種の企業誘致施策を取りまとめたアクションプラン「せとうち企業誘致100プラン」を策定しました。

企業誘致アクションプラン策定の趣旨

香川県では、若者の大都市圏への流出や人口減少による地域経済の活力低下が懸念されており、若者にとって魅力のある産業や雇用の創出につながる優良企業の立地を促進し、地域経済の活性化につなげていくことが重要な課題となっています。

こうした課題を解決していくためには、地域の特性や強みを生かしながら、移住や関係人口の創出につながる戦略的な企業誘致の

取組みを進め、優良な製造業などの拠点整備や、若者にとって魅力のある情報通信関連産業の立地を促進していく必要があります。

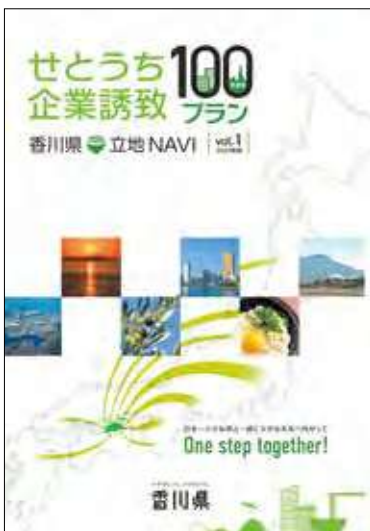
このため県では、「せとうち企業誘致100プラン」において、①「企業誘致の基盤となる用地の確保」、②「立地企業を支える交通・物流拠点網の充実」、③「企業が求める人材確保の支援」、④「本県独自の企業立地優遇制度による支援」、⑤「ワンストップサービスの充実や各種技術支援」の5つの柱からなる各種の企業誘致施策を実施していくこととしています。

具体的な取組みについて

令和2年度の番の州臨海工業団地の分譲をもつて、県が造成した工業団地はすべて分譲が完了しています。今後の企業立地ニーズに対応するため、市町や不動産事業者等と連携した未利用地情報の収集・提供に取り組みむとともに、民間資本による工業団地の整備を後押しするため、全国の都道府県で初となる民間事業者による工業団地の整備に対する助成制度を創設しました。

また、人材確保の拠点である「ワークサポートかがわ」（香川県が独自に設置・運営する地方版ハローワーク）において、専門の人材採用コーディネーターを配置し、企業と学生を含む求職者とのマッチング支援を実施するなど、人材確保の支援も進めています。

今後も、アクションプランの5つの柱からなる支援施策をワンストップサービスで進めていくことにより、地域の雇用創出と地域経済の活性化につながる、魅力ある企業の立地を促進していきます。



香川県のHP上にせとうち企業誘致100プランを掲載しています。
ぜひ一度ご一読ください。

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kigyoritti/kigyoritti/topics/actionplan.html>



森林環境税及び森林環境譲与税について

市町からの

Q & A



政策部 自治振興課
主任 中上 雅文

平成31年3月に「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立し、国税である「森林環境税」（令和6年1月1日施行）及び森林環境税を基に財源を地方に譲与する「森林環境譲与税」（令和元年度から譲与を開始）が創設されました。

これらは、パリ協定の枠組みの下で温室効果ガス排出削減目標の達成や災害から国民を守るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から創設されたものです。
本稿では、森林環境税と森林環境譲与税について説明します。



森林環境税とは？



令和6年度から国内に住所を有する個人に対して課税される税（国税）であり、個人住民税均等割の枠組みを用いて一人年額千円を市町村が賦課徴収をするものです。



森林環境税は、個人住民税均等割の枠組みを用いるとあるが、どのように賦課徴収をするべきか？



森林環境税と個人住民税は、同一の納付書により賦課徴収を行う必要があります。そのため、森林環境税を納付せず、個人住民税のみを納付することはできません。ただし、森林環境税と個人住民税は、異なる税目のため、調定額や税の基幹システムについても区分して管理する必要があります。また、納税通知書についても、森林環境税と個人住民税を区分して明示する必要があります。



森林環境譲与税とは？



森林整備等が喫緊の課題であることから、令和元年度より森林環境譲与税の譲与が開始されており、森林環境税による税収がない令和5年度までは交付税特例借入金（令和元年度）や、地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金（令和2年度から）が活用されています。令和6年度より、森林環境税の税収の全額が、国によって森林環境譲与税として都道府県や市町村へ譲与されます。



森林環境譲与税の譲与額の算出方法は？



森林環境譲与税の譲与額の50%が「私有林人工林面積」、20%が「林業就業者」、30%が「人口」の比率によって配当されます。令和4年度と令和5年度の森林環境譲与税の譲与割合は、都道府県3/25、市町村22/25です。

令和6年度以降については、都道府県1/10、市町村9/10です。



森林環境譲与税の使途は？



市町村における森林環境譲与税の使途は、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備及びその促進に関する費用」に充てることがとされています。

総務省と林野庁が森林環境譲与税の活用事例（「森林環境譲与税を活用して実施可能な市町村の取組の例」（通称「ポジティブリスト」）を作成しておりますので、参考にしてください。

また、森林環境譲与税の使途については、ホームページ等で公表する必要があるのです。留意ください。

林野庁HP
「森林環境税及び森林環境譲与税」



宮城県 仙台市



CIC Tokyoのイベントで登壇したスタートアップと仙台市長(後段中央が市長)



CIC Tokyoで市の施策を紹介する仙台市長

仙台・東北の スタートアップ・ エコシステムの 更なる発展に向けて



仙台市スタートアップ支援課
課長 酒井 宏二さん

1 仙台市の概要

仙台市は、宮城県のほぼ中央に位置し、伊達政宗公の時代から東北地方の中心として発展してきました。東北地方で唯一の政令指定都市で、100万人以上の人口を擁し、首都圏からの良好なアクセスもあいまって、周辺市町村を含めて約150万人の仙台都市圏を形成しています。

こうした充実した都市機能を有しながら、広瀬川や青葉山そしてケヤキ並木といった美しい自然にあふれ、「杜の都」としても知られています。

また、東北大学をはじめとした高等教育機関や研究開発拠点が集積する



仙台七夕まつり(写真提供:宮城県観光プロモーション推進室)



宮城県仙台市

●面積 / 786.35㎢ (2022(R4)年10月1日現在)
●人口 / 1,097,935人 (2023(R5)年7月1日推計人口)
●HPアドレス
<https://www.city.sendai.jp/index.html>

DATA

「学都」としての一面も備え、学生も含む若年層の人口割合は国内トップクラスであり、力強く、活気のある街です。

2 首都圏スタートアップ支援 ネットワーク構築 プロジェクト

(1) 背景

本市では、イノベーションや新たな雇用を生み出すスタートアップを今後の経済成長のエンジンに位置付けており、世界に先駆けて社会課題を解決し、仙台・東北から世界への飛躍を目指すスタートアップが連続的に生まれるエコシステムの実現を目指しています。

これまでさまざまな起業支援施策

今年^{みえ}は弘法大師・空海がお生まれになって
1250年の記念すべき年。生誕地である
総本山善通寺では、さまざまな特別行事が行われて
います。そこで、JR善通寺駅から総本山善通寺の
御影堂まで、参拝ルートの見どころを訪ねます。



香川の

まち歩き

香川県の西部に位置する善通寺市は、大小400
基以上の古墳があつたまちとして知られ、いにしえ
より貴重な歴史を刻んできました。平安時代の
宝亀5(774)年には、日本における真言密教の
開祖である弘法大師空海(お大師さま)がお生まれ
になり、その生誕
地としても多くの
人を迎えてきま
した。



左から、総本山善通寺までのガイドをしてくださった観光
案内「いなおき会」の土井壽美子さんと大河内義雅代
表、善通寺市商工観光課の環努さん。

そんな善通寺市
の玄関口といえ
ば「JR善通寺駅」。
国指定登録有形
文化財の駅舎には、
大正時代の木組み



大正天皇や昭和天皇(皇太子時代)も過ごされた
偕行社。

や石段が残されています。駅を出発して最初に訪れる
のは、善通寺市総合会館「ZENキューブ」。2階には
この春オープンしたばかりの「善通寺市立郷土館」が
あり、金色の帽子「金銅製冠帽」や人面が描かれた石棺
のふた石など古墳群に残された遺品や民俗資料の
数々を見ることが出来ます。

すぐ隣には、明治時代

に旧陸軍第11師団の将校
たちのために建てられた

「旧善通寺偕行社」。今では

カフェも併設されています。

再び、駅前通りに出て

直進、銀行がある交差点

を左折すると見えてくる

「乃木神社」の社叢。下の

お大師さまの生誕地を訪ねて 悠久の歴史をたどる旅

善通寺市



総本山善通寺の正門「善通寺南大門」。明治時代に建立された登録有形
文化財。そして、明治時代に建立された高さ約43メートルの五重塔。

郷土館には、銅剣
銅鐙など約200点の
考古資料などが見や
すくコンパクトに展示
されています。





元禄12(1699)年に再建された金堂には、ご本尊の「薬師如来坐像」がまつられています。また、境内にある樹齢千数百年の大楠の台風で折れてしまった枝から作られた薬つぼがあり、なでると病氣平癒につながるかと。



明治天皇の御大葬当日に殉死した乃木希典ご夫妻をご祭神とする乃木神社。



明治維新以来、祖国のために命を捧げた香川県出身の英霊三万五千七百余柱をおまつりする唯一の神社、讃岐宮 香川県護國神社。



市内の吉原町から勧請された赤門七仏薬師は、なでると御利益があるとか。傍らの安産犬「ころころ」も願い事を唱えながらなでてみましょう。

善通寺の境内に入りますが、正式には南大門から入るのがおすすめ。門をくぐれば右手に五重塔、左手にはお大師さまも見上げたであろう大楠がそびえ、正面は総本山善通寺の本堂。正式には「金堂」と呼ばれる江戸時代後期に建てられた国の重要文化財の中には、金色に輝く薬師如来さまが座し、薬つぼを手にやさしく見下ろします。

総本山善通寺は、金堂がある伽藍と呼ばれる東院と誕生院と呼ばれる西院に分かれています。東院は、唐より帰朝したお大師さまが大同2(807)年に建立したと伝わりますが、最近の調査によりかなり古くから寺があったと推測されています。西院は、お大師さまがお生まれになった佐伯家の邸宅跡。お姿を映して自画像を描いたという「御影池」や

このまま進めば、



境内を案内してくださった総本山善通寺広報・信徒主任の安藤誠啓さん。

横木が外に出ない神明型の鳥居をくぐり参拝する本堂には、乃木希典大将と夫人のお姿が飾られています。隣り合う「讃岐宮 香川県護國神社」は、明治時代以降、国のために命を散らせた英霊をまつる神社。境内には、先賢堂などがあり、先人たちの胸迫る戦の歴史をたどることができます。

今度は、大通りを北に進み赤門を左折して、総本山善通寺を目指します。赤門筋にまつられた「赤門七仏薬師」は、安産やお乳の出にご利益があるといわれ、「赤門いっぶく亭」で購入できる「おっぱい絵馬」が奉納されています。

お生まれになった際に使われた産湯井が残されています。

いよいよお大師さまご誕生の聖地「御影堂」に入ります。もちろん普段は内陣の手前からお参りするだけですが、この秋(10月30日)から11月26日(日)までは立ち入り禁止の奥殿を再現して特別ご開帳を行います。総本山善通寺の長い歴史の中でも初めてのこと、二度と体験することができないかもしれません。また、両界曼荼羅のご開帳や五重塔の特別公開なども行われ、特別御朱印も用意されますので、ぜひとも足を運びたい総本山善通寺です。その際には、周辺まち歩きもお忘れなく。



千年に一度のチャンス?!総本山善通寺秋の特別イベントは以下からご確認を!!



天保2(1831)年の建立で、昭和12(1937)年に大規模な改修を行った「御影堂(みえどう)」。地下では戒壇(かいだん)巡りができます。

総本山善通寺「弘法大師 千二百五十年記念 秋期特別御開帳」

詳しくは

総本山善通寺

☎0877-62-0111

<https://zentsuji.com>



香川の自治に新しい力 New Face

はじめまして

高松市
人事課

井上 夏海さん
いのうえ なつみ



■今、熱中していることは？
趣味探し（韓国ドラマ・アニメ・カフェ開拓・スポーツ観戦など）です。

■高松市をこうしたい！
住んでいる人が高松市のことについて自慢しなくなるような市にしたいです。

善通寺市
市民課

清水 悠花さん
しみず ゆうか



■あなたのチャームポイントは？
親しみやすいところです。色々な世代の方と気軽に接することができます。

■善通寺市のいいところは？
自然豊かで、総本山善通寺をはじめお寺や古墳など歴史ある名所が多いところです。皆さんも心癒されに訪れてみてください。

大川広域行政組合
消防本部 朝倉 紗衣さん
あさくら さえ



■今、熱中していることは？
週に一度子どもたちにサッカーを教えに行きます。子どもたちと会うと元気が出ます。

■組合のPRをお願いします！
大川広域消防本部は地域住民の皆さまの安心と安全を守り、また、信頼を得られるように職員全員が日々業務に取り組んでいます。

三観広域行政組合
消防本部 安藤 琉偉さん
あんどう るい



■目指す人物像は？
災害現場でも常に冷静に活動し住民の方々に安心感を与えられる存在になりたいです。

■組合の仕事内容は？
多種多様な複雑化する災害現場を想定対応するため職員一丸となり日夜業務、訓練に励んでいます。

まんのう町
福祉保険課

川崎 慧さん
かわさき けい



■目指す人物像は？

父親です。父は誰にでも頼られる存在だと感じます。私もそんな頼られる存在になりたいです。

■まんのう町のいいところは？

自然豊かなところです。四季折々の自然や景色を日常的に感じることができ、のんびりと過ごすことができる場所です。

綾川町
保険年金課 造田 久美子さん
そうた くみこ



■今、熱中していることは？

少しでも早く仕事を覚えることです。先輩方の足を引っ張らないよう頑張ります。

■綾川町をこうしたい！

綾川町は利便性が高く、住みやすいまちだという事をもっと知っていただきたいです。

さぬき市
農林水産課 福山 航大さん
ふくやま こうだい



■あなたのチャームポイントは？

継続力があるところです。任された仕事は完成までやり遂げることを信条としています。

■さぬき市のいいところは？

海や山など、自然が豊かなところです。特に津田の松原と呼ばれる海水浴場は、風情豊かな松林と綺麗な砂浜で有名です。

直島町
環境水道課 佐藤 悠恒さん
さとう ゆうこう



■今、熱中していることは？

料理です。本やインターネットで調べて、そこから自分好みの味にしていのが楽しいです。

■直島町をこうしたい！

アートと豊かな自然を守りつつ、子どもからお年寄りの方や観光客の方が過ごしやすい、心地よいと感じてもらえる町にしたいです。



「かつかつdigitalスタンプラリー小豆島編」オープンイベントの一場面。



メンバー7人が池田知事との意見交換会「県政知事トーク」に参加。観光振興や地域の活性化などについて要望しました。



高松市

高校生による香川の元気づくり

NPO法人

香川活性化生徒の会

(NPO法人香川活性化生徒の会会長 白井航介さん)

香川県には高校生による地域の活性化を考え、行動する団体があります。その名も「NPO法人香川活性化生徒の会」、愛称「かつかつ」です。

初代会長の白井航介さんは、中学時代にデジタル化推進や環境活動などのさまざまな団体に所属し、地域と関わる面白さに目覚めました。高校生になってもその活動をよりパワーアップして続けてみたいと、仲間たちと一歩を踏み出しましたが、高校生らが出かけても、門前払いというケースが少なくありません。訪問先の対応の厳しさにショックを覚えた仲間もいたほどです。そこで、社会的な信頼性を得るためにもNPO法人の結成を決意しました。

2022年3月に記者会見を行い、翌日4月1日に正式に設立。この時の会員数は18名でしたが、5月に開催した大規模イベントでは200名以上の人々が集まりました。8月には高松まつりのクリーン活動、9月には商店街のイベント活動、翌月には大西秀人市長との地域活性化について

対談・質問会も実現。12月にはクリスマスイベント、2023年2月には瀬戸芸の舞台とならなかった島々を紹介する島巡りガイドブック「瀬戸大橋編」を作成。4月にはアプリを使って、島々を巡る「かつかつdigitalスタンプラリー」を1ヶ月半にわたって開催しました。

そして6月にはスタート以来の大規模イベント「かつかつ祭2023」をサンポート高松のデックスガレリアなどを会場として開催、加えて、島巡りガイドブックの第二弾になる「塩飽諸島編」も作成しました。それ以降も高松まつりや河川での清掃活動など、大人顔負けの活動を行っています。今後もデジタルスタンプラリーや、商店街を舞台に高校生がパフォーマンスなどを披露するイベントを計画



「かつかつ祭」では、活動報告に加え、楽しいステージイベントがあります。

しています。

活動で心がけていることは、楽しみながら行うということ。活性化を前面に押し出すのではなく、高校生が楽しいと思えるバンドやダンスなどのパフォーマンスも交えた発表の場も確保しながら、自分たちが住んでいる地域に関心を持ち、大学進学などで県外に出てもいずれば香川県に帰って来たいと思う仲間を増やしたいと願っています。

受験を目前に会長交代の時期を迎えた「香川活性化生徒の会」。

どちらかと言えば、大人のみなさんとの話し合いや交渉ではなく、イラストを描いたりなどの特技を生かしたいというメンバーが多い現状があります。過度な負担にならないよう、それでも高校生による地域活性化の活動を続け、さらに次の世代にバトンタッチしてほしいと願う白井会長です。



メンバーの特技を生かし制作した「高校生が作る香川県島巡りガイド」。



設立者の白井会長(取材時)、ホームページに歴代会長の名前が連なることを願っています。

DATA

NPO法人香川活性化生徒の会
kagawarsa@gmail.com
<https://kagawarsa.wixsite.com/website>



Halloween Invitation

ハロウィン ジャンボ

1等前後賞合わせて5億円
1等3億円、前後賞各1億円

5億円

当さんのチャンス広がる!

ハロウィンジャンボミニ

5,000万円

1等前後賞合わせて5,000万円
1等3,000万円、前後賞各1,000万円

**パソコンや
スマホで
ネット購入!**

宝くじ公式サイト ▶ <https://www.takarakuji-official.jp/>

9月20日(水)同時発売

発売期間／9月20日(水)～10月20日(金) 抽せん日／10月27日(金)

2023年新市町村振興宝くじ 公益財団法人 香川県市町村振興協会 各1枚300円

この宝くじの収益金は市町村の
明るいまちづくりや環境対策、
高齢化対策など地域住民の福祉
向上のために使われます。

公益財団法人 香川県市町村振興協会